

# 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 News【第5号】

平成 15 年 12 月 10 日、第 5 回幾春別川ふるさとの川づくり懇談会 を開催しました。



▲第5回幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会の様子

第 5 回「幾春別川ふるさとの川づくり懇談会」を以下のとおり開催しました。

・ 日時:平成 15 年 12 月 10 日(水)  
10:00~12:00

・ 場所:岩見沢市コミュニティプラザ  
多目的ホール A

当日は委員 12 名が出席されました。

第 5 回懇談会は、第 1 回~第 4 回の懇談会の意見を踏まえ、これまでの意見を集約するための議論と、それらの集約結果を受けて今後の川づくりに関する議論を行い、それぞれ活発な意見交換が行われました。

## 第5回 幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 の主な発言から

### 懇談会の意見整理・集約に関して

#### ■治水について

- ・ 治水と水質の対策を行えば、利水や環境、河川利用等の対策も同時に実施できると思う。
- ・ どんな自然災害に対しても、住民の財産は全て守られるべきであり、安心のためダム等の治水事業は必要である。
- ・ 河畔林や水辺整備など、懐の深い川づくりによって、治水面・環境面とも向上すると思う。

#### ■自然環境について

- ・ かつて大沼周辺は湿地性の植物群落が見られたが、本来の自然が残っている部分は保全してほしい。

#### ■水質について

- ・ 水の濁りの原因には、地質が粘土質であること、山林整備や土木工事といったこともある。
- ・ 長期的な植樹計画により緑のダムづくりを行い、短期的に土を貯める砂防ダムをつくり水質悪化防止を行うべきだと思う。
- ・ ダムの堆積土砂の浚渫も検討すべきである。

幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会 委員		
氏 名	所	属
赤間 由美 (副座長)	岩見沢市立メープル小学校	校長
岩館 正宣	空知森林管理署	治山課長
嵯峨 義輝	幾春別川をよくする市民の会	会長
高篠 和憲	三笠市森林組合	会長
奈良 健二	空知管内商工会連合会	会長
深田 倫男	岩見沢市教育委員会	教育部長
宝沢 康晴	FM はまなす JAPAN 放送局	次長
眞野 弘	北海土地改良区	理事長
峯 泰教	岩見沢青年会議所	道央ブロック塾長
黒田 憲治	三笠市	建設管理課長
菅原 重徳	北村	建設課長
吉田 攻司	岩見沢市	建設管理課長
増田 浩泰	札幌土木現業所	岩見沢出張所長
中村 英二 (座長)	岩見沢河川事務所	所長
新目 竜一	幾春別川ダム建設事業所	所長
高長根 正光	桂沢ダム管理所	所長

(五十音順)

### ■河川利用・親水について

- ・ 河川敷や旧河川敷の有効活用が今後の課題である。
- ・ 水辺の楽校やビオトープのような水とふれ合える場所の整備も必要。
- ・ 若者が屋外で活動できるような場所や機会が川にあればよいと思う。
- ・ 川を楽しむためのボランティア活動は、限界に近づいていると思う。
- ・ NPO等によって、常駐している人や資金等のバックアップがあれば川を楽しむ人のための場所を常設できると思う。
- ・ 冬でも河川は、スノーモービルの練習場などになり、若者の野外活動の一環に利用できる。

### ■PR・教育について

- ・ 我々市民も原子力発電に反対するだけでなく水力発電がクリーンエネルギーであることをもっと考えた方がよい。
- ・ PR活動・教育は、大人と子供が一体となり根気強く活動を継続することが重要である。

### ■維持管理・安全管理について

- ・ 近年、川は身近で住民のものという意識から、ボランティアで清掃を行うようになった。このような背景が大切である。
- ・ 川の安全管理を考える場合、「自己責任」も大切である。

### ■今後の懇談会の要望

- ・ 石狩川等についてすばらしい本が出版されているが、この懇談会で著者から話を聞く機会があればよいと思う。
- ・ この懇談会が何かの活動のきっかけになればよいと思う。

### 「ふるさとの川づくり」にむけて

懇談会における委員の意見を集約し、幾春別川の今後の「ふるさとの川づくり」にむけて、次のような方向性がまとめられました。

- 幾春別川の上流から下流までの地域特性をふまえた水害に強い川づくり
- 現在の河道形状・河道内樹木の保全や、みどりの再生に心がけた自然豊かな川づくり
- 利水者と生物の生息環境に配慮した渇水に強い川づくり
- 流域のみんなによる「きれいな水」の流れる川づくり
- 川を楽しむために、みんなで考え、みんなに愛され続ける川づくり
- 川の怖さ、治水の大切さ、川の楽しさ、自然の尊さを広くわかりやすく伝える機会づくり

### 今後の懇談会について

「幾春別川 ふるさとの川づくり 懇談会」は、平成 15 年 12 月 10 日、第 5 回の開催をもって、本年度の予定を終えました。

平成 16 年度以降につきましては、委員の要望等をふまえ、開催方法や開催内容について事務局で検討し、委員の方々に提案を行っていく予定です。

ご意見やお問い合わせは、下記事務局  
 石狩川開発建設部 岩見沢河川事務所  
 〒068-0007 岩見沢市 7 条 9 丁目  
 TEL 0126(23)9555  
 FAX 0126(25)1697  
 まで、お気軽にお寄せください。